

令和4年2月24日会議概要

第1 日時

令和4年2月24日（木）午前9時5分から午前11時50分までの間

第2 出席者

森委員長、平林委員、長谷委員、森田委員、増田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、京都市警察部長、情報通信部長、首席監察官等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 議題

(1) 拳銃出入庫システムの導入について

総務部長から、現在試行実施中の拳銃出入庫システムについて、令和4年9月から本格実施することについて報告があった。

委員から、「拳銃出入庫の際、それぞれバーコードを2回読み込むとの説明であるが、1回で済まないものか。」旨の質問があり、総務部長から、「貸与者と拳銃をそれぞれバーコード管理しており、このデータを関連付けするため、システム管理上必要となる。」旨の回答があった。

他の委員から、「これは、当府警が独自で構築したシステムなのか。」旨の質問があり、総務部長から、「担当所属において構築した独自システムである。」旨の回答があった。

他の委員から、「他県でも、同様のシステムを構築しているところはあるのか。」旨の質問があり、総務部長から、「他県でも当府と同様に独自のシステムを構築運用しているところもある。」旨の回答があった。

他の委員から、「電子システムを用いてのデータ管理は時勢となっていることから、有効なシステムと考える。」旨の発言があった。

(2) 京都弁護士会との犯罪被害者等支援に係る協定の締結について

警務部長から、令和4年3月2日、京都弁護士会との犯罪被害者等支援に係る協定を締結することについて報告があった。

委員から、「協定により犯罪被害者支援を迅速に対応できることは、非常に良いと思う。」旨の発言があった。

(3) 犯罪被害者等給付金（障害）の支給裁定について

警務部長から、被害者本人による犯罪被害者等給付金支給裁定申請の受理及びこれに伴う調査・検討について説明があり、審議の上、給付金の支給を裁定した。

(4) 令和4年全国優秀警察職員表彰受賞者の決定について

首席監察官から、令和4年全国優秀警察職員表彰の受賞者が決定したことについて報告があった。

委員から、「受賞は、非常に喜ばしいことである。」旨の発言があった。

(5) 令和3年度の監察実施・受監結果について

首席監察官から、令和3年度の監察実施・受監結果について報告があった。

委員から、「随時監察は、適宜、監察官室が70所属を選定して実施しているのか。」旨の質問があり、首席監察官から、「府警の全所属が対象で、本部と警察署で70所属となる。これを3人の監察官で担当所属を割り当て、人事異動後、速やかに実施するようにしている。」旨の回答があった。

他の委員から、「当府と警察庁・近畿管区警察局による監察結果の中の良好な取組として『ハラスメント防止対策』があるが、同一の警察署が評価されたのか。」旨の質問があり、首席監察官から、「それぞれ別の所属が評価されている。」旨の回答があった。

同委員から、「指摘事項が少ないというのは、適正に管理されていると評価できるが、指摘された項目については、今後も注意が必要である。引き続き、適正な業務管理をお願いしたい。」旨の発言があった。

(6) 自動車保有関係手続に係るワンストップサービスについて

交通部長から、令和4年4月4日から自動車保有関係手続に係るワンストップサービスの運用を開始することについて報告があった。

委員から、「現在、個人で自動車保有関係手続を取るケースは多いのか。」旨の質問があり、交通部長から、「現状として、個人で手続を取るケースは少ない。」旨の回答があった。

他の委員から、「税の納付もワンストップサービスを利用してできるのか。」旨の質問があり、交通部長から、「このサービスにより、オンラインで一括して行うことが可能である。」旨の回答があった。

他の委員から、「代理手続も可能なのか。」旨の質問があり、交通部長から、「オンラインで委任手続が確認できれば、次の項目に進めるシステムとなっており、可能である。」旨の回答があった。

(7) 車高4.1メートルの自動車が通行可能な道路の指定に伴う京都府道路交通規則の一部改正について

交通部長から、車高4.1メートルの自動車が通行可能な道路の指定に伴い、京都府道路交通規則の一部を改正することについて説明があり、審議の上、決定した。

(8) 公安条例の許可状況について（1月申請分）

警備部長から、令和4年1月中に申請が許可された「集会、集団行進及び集団示威運動に関する条例」に基づく、集会、デモの状況について報告があった。

(9) 福井県警察に対する京都府警察職員の特別派遣について

警備部長から、警察法第60条第1項に基づく福井県公安委員会からの援助の要求について報告があった。

(10) デジタルサイネージによる防犯動画の放映について

京都市警察部長から、「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」の取組の一環として、令和4年2月28日から1箇月間、地下街設置のデジタルサイネージを活用した広報啓発活動を実施することについて報告があった。

委員から、「今後とも広報啓発活動に活かしてもらいたい。」旨の発言があった。

(11) 京都市営地下鉄駅における「見せる防犯」対策について

京都市警察部長から、令和4年3月2日から京都市営地下鉄駅構内において、防犯カメラ見守り中など表示のプレートを設置して「見せる防犯」対策を実施することについて報告があった。

(12) 追加報告

職員のコロナ感染状況について

警務部長から、前回報告以降の京都府警察職員のコロナ感染状況について報告があった。

委員から、「コロナ感染は未だ下げ止まりの状況であるが、今後、第7波も懸念されることから、引き続き、感染防止対策に努められたい。」旨の発言があった。

(13) 監察案件1件

首席監察官から、監察案件1件について報告があった。

2 個別報告

(1) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

(2) 人事案件

警務部長から、人事案件について報告があった。

(3) 本部長の自己申告

本部長から、令和3年度下半期人事評価記録書（業績評価）の自己申告の内容について報告があった。

3 個別決裁

公安委員会宛て苦情等申出について（受理1件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、受理1件の報告があり、処理方針を決定した。

4 聴聞

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、11件の行政処分を審議した。